

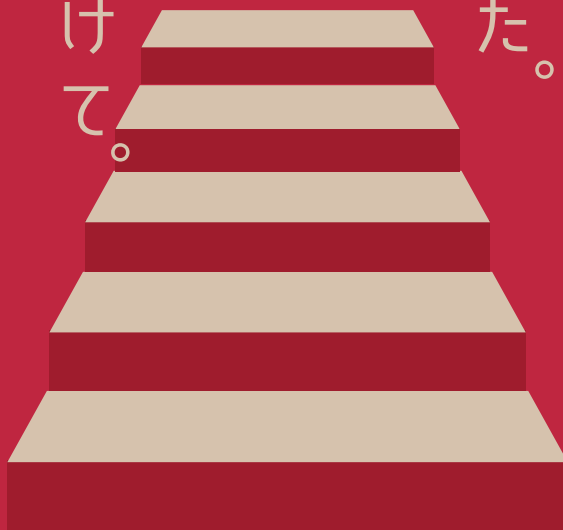
NEDO Technology

Commercialization Program 国内版

ピッチコンテスト(二次審査会)

～テクノロジー&ビジネスプランコンテスト2014～

扉は開いた。
また一歩
進もう
実現に向けて。
待ち人は此処にいる



大阪

平成27年1月27日(火) 大阪イノベーションハブ

東京

平成27年1月29日(木) 新日本有限責任監査法人東京事務所
日比谷国際ビル5階 第1セミナールーム

主催：独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、株式会社日本総合研究所

企画・運営：合同会社SARR

協力：SRI International、株式会社三井住友銀行、株式会社パソナテック、株式会社カピオン、
京都リサーチパーク株式会社、大阪イノベーションハブ、新日本有限責任監査法人、
EY新日本クリエーション株式会社、三井不動産株式会社

お問い合わせ
申込み

株式会社日本総合研究所
〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング
E-mail: info@noip.jp

<http://noip.jp/>



Hero egg

『 装着型電動走行機 (EV) “ヒーローレッグ” の開発と販売 』

機

大阪

開発した装着型電動走行機 (EV) “ヒーローレッグ” は、両足に装着し、体重移動でアクセルペダルを踏み込むことによりモーターの回転数を上げ、前進する仕組みである。スポーツ・警備・ガイド・イベントなどに導入し、販売・リース・レンタルによって収入を得る。また、電気動力のため環境負荷の低い移動ツールである。

Kansai University - Natural Adhesive Innovation

『 人が食せるエノキタケ由来天然接着剤の製造・販売とその用途開発 』

他

大阪

エノキタケから人が食せる2種類の接着タンパク質を含有するエキスの製造法を確立した。本事業は、特に、熱水可溶性接着タンパク質を営業販売し、品質管理を行う。アレルギーフリー加工食品や介護食・嚥下食に応用などの用途に関するコンサルタントを行う。これにより高齢者社会における食の楽しみを与える事業を目指す。

Photocathode Electron Soul

『 高性能電子ビーム生成装置と素子の販売事業 』

機 材

大阪

量子技術の駆使により、高性能 (低分散・大電流・パルス状) な次世代電子ビームを生成する電子銃・素子の事業化を目指す。半導体検査装置、顕微鏡、金属3Dプリンタ等の産業機器のキーデバイスである電子銃を刷新することで、従来では不可能な微細観測・加工、高スループット性を実現し、製造産業にブレークスルーを起こす。

Sweat Lab

『 汗で健康を管理するウェアラブル健康モニタリング機器の開発・販売 』

バ 機 IT

大阪

汗から個人の健康が確認できるウェアラブル端末を開発し、携帯端末で健康状態をお知らせするサービス。私達の目標としていることは、全ての人に健康的な生活を過ごしてもらい、生活習慣病を気にする方に、健康的な毎日を提供していくことです。機械の販売と各々の健康状態からサプリー会社等と提携することで経営します。

Team BASARA

『 メトロ・ウェザー 』

環 電 IT

大阪

人や機能の集積が進む都市域を対象とした超稠密気象情報を提供する。先端気象観測機器を自社開発し、自ら都市域展開するとともに、都市域の空港など高い安全性が要求される分野への世界マーケットへ売出す。人間動態が気象状態と大きく相関することを活用し、稠密気象情報を活用したマーケティング情報を提供する。

アイ・エレクトロライト合同会社

『 海藻由来の部材を使用した蓄電池用電極の作製販売 』

工

大阪

本事業では、海藻由来材料であるアルギン酸を蓄電池の電極部材として提供する。電極部材を含む溶液 (スラリー) を塗布、乾燥して作製される電極は、そのスラリーの分散性、均一性確保に高度なノウハウが要求されるが、アルギン酸は単純混練でそれらを達成することができ、新規設備不要で工程の単純化を提供できる。

さがし愛ネット

『 5,700万台 (国内普及) のスマートフォンを利用した認知症高齢者見守り有料サービスの提供 』

IT

大阪

一般市民がスマートフォンで参加するBluetoothセンサを用いた新たなインフラ整備が不要な有料の認知症高齢者徘徊見守りサービスを提供する。認知症高齢者は本サービスが提供するセンサを携行 (購入) し、見守りサービスに加入 (サービス料金を支払う) ことで、認知症の記憶障害を気にせず、安心・安全に暮らすことができる。

スリープウェル株式会社

『 医療機器小型脳波計を用いた睡眠評価、および精神疾患診断システム 』

電 バ 機

大阪

医療機器脳波計「スリープスコープ」で計測した睡眠脳波の成分特徴量を分析して、睡眠の質を正確・客観的に評価できる仕組みです。睡眠脳波の特徴波形の出現頻度を数値化して、精神疾患を診断する方法で、日米にて特許を取得。問診が主体の精神疾患診断に、客観的診断方法を確立し、精神疾患患者のQOL向上に貢献します！

パンゲアラボ

『 異文化をつなぐグリーティングカード・サービス事業 』

電

大阪

言葉の壁を越えて気持ちを送り合うオンライン・グリーティングカード事業を提案します。9.11テロを契機にMITメディアラボで始め、後に日本で社会起業したICT国際交流活動を通して10年以上蓄積した多言語コミュニケーション応用技術と知見を結集し、グリーティングカードプラットフォームを構築しBtoBtoC事業を展開します。

(株)マイクロアクア

『 電磁場作用を担ったマイクロバブルによる環境浄化システムの事業化 』

環

大阪

空気中の酸素に分子内振動作用のある電子を付加し、電子による還元力と同時に酸素自体の酸化力を強め、物質の結合・解離反応も促進する本技術は低コストで世界に類のない画期的な環境改善効果を発揮します。臭気やトリハロメタンなどの有害化学物質を除いて水質・空気を同時に改善し、清々しい癒しの環境を創ります。

理系の味方「チームログラボ」

『 科学者と一般の方々をつなぐサイエンスプラットホーム「ログラボ」 』

電 IT

大阪

科学者のインタビューを基に、高校生が理解できるよう編集した学習コンテンツ「学ぶ」、研究者が最先端の研究や研究に関する事項を発信する「見る」コンテンツ、各分野の研究室を簡単に検索出来る「探す」サービス、理科教材アプリ。この4つのサービスを軸に、ユーザー課金や広告収益、記事販売による収益化を目指す。

ABCモーションラボラトリー

『 ハプティクスを用いた新しいリハビリテーション事業の構築と展開 』

バ 他

東京

ハプティクスとは、触った感覚を伝達、記録、再現することのできる日本発の技術である。この技術をリハビリテーションに適用して、やり方を改革し、格段に高い効果を実現することを目指す。そのため、適用可能な分野の調査、必要とされる機器の開発、運動麻痺の患者に使ってもらうサービスの展開を実施する。

AlpacaDB(人工知能技術とビッグデータ処理技術を強みとするチーム)

『 “AlpacaDB” 企業が持つ画像映像ビッグデータをクエリ可能にするサービス 』

IT

東京

最先端の人工知能技術であるdeep-learningを顧客が持つ画像映像データに応じて調整して精度を担保し、通常の構造データを扱うように画像映像データに対してクエリをかけることを可能にするデータベースを提供することで、コンテンツに基づいたレコメンドや、自動でのコンテンツ監視が可能になる。

Chemical Pincer

『 抗体模倣化学分子を用いたバイオ医薬精製プロセスの革新と創薬への展開 』

バ 材

東京

開抗体の抗原認識部位と「同等機能」を実現する小さな分子をコア技術とする事業提案である。抗体医薬品の欠点を補う新たな枠組みを生み出す事を長期目標とする。短・中期的なビジネスモデルとしては、医療用タンパク質の精製プロセス（現在、製造コストのうち7割のを占める）への参入を計画している。

CONNEX SYSTEMS Corp.

『 COVITの開発 』

工 環 機

東京

生活必需なマイクロEV COVITを開発し、すべての人の独立・快適な人生を支援する。

DeUX

『 視聴者の感情情報に基づくインターネット広告配信の最適化 』

電

東京

スマートフォンなどのモバイル端末に搭載されているカメラを用いて、ユーザーの興味・関心といった感情を推定するシステムをインターネット広告配信会社に提供することで、飽きずに興味・関心を持つことのできる最適な広告の配信を実現する。

Gate Solution株式会社(仮称)

『 非侵襲涙糖値測定器の製造および販売事業 』

バ 機

東京

既存の「痛い、煩雑、高価な」血糖値自己測定機器を「無痛、簡便、安価な」涙糖値自己測定機器に置き換えることで、全国約1,000万人(世界約4億人)の糖尿病患者のQOLの向上・重症化の阻止および全国1,100万人の糖尿病予備軍への予防を促し、国の医療費削減や医療機器輸出による日本経済への貢献を目指す。

KOKOROチーム

『 主観的気分測定システムの事業化 』

電 IT

東京

理化学研究所では二次元平面内へのタッチ動作のみで、その時々々の心理状態を簡単に入力できるシステムKOKOROスケールを開発してきた。この主観的気分・心地測定デバイスKOKOROスケールを利用した「心地・気分の変化予測サイト」の事業化と、企業向けに新商品開発やマーケティング等のコンサルテーション事業を行う。

Manatee

『 ウェアラブル機器の操作性を改善する直感的通信技術の提供 』

電 IT

東京

「操作を容易にする」のではなく、そもそも機器を操作する必要がなく、それを身に着けているだけで子供からお年寄りまで誰もが便利で快適なサービスを楽しむような、真にスマートで豊かで面白い世界を構築する。

Team SCW (Sub-critical Water Tech.)

『 木質飼料製造ビジネス 』

環

東京

目標は、林・畜産業の地域連携に基づき、未利用木材資源（白樺などの広葉樹）から、先端技術を用い高品質の木質飼料を製造するビジネス起業。第一ステップとして、北海道にて黒毛和牛の飼育実証成果もふまえて着実な事業化を目論む。更に、畜産飼料自給率の向上と低価格化策を確立して、全国への展開を目指す。

クインテセンシア合同会社

『生活習慣病コントロール支援サービス』

IT

東京

健康保険組合向けサービス。生活習慣病コントロールが困難な被保険者に対し、医師による対面診療との同等性が臨床的に示された生活習慣指導クラウドサービスを提供するビジネスで、健保組合の収益改善と被保険者の健康維持増進に貢献する。他企業への技術供与等によりシェア拡大を図りつつ、オンデマンドの商品開発を行う。

酸化マンガン研磨剤事業化グループ

『リサイクル可能な酸化マンガン研磨剤の事業化』

環 材

東京

酸化マンガン研磨剤には、以下の特徴がある。①回収再生が原理的に容易であるので、近い将来、大きな需要が見込める。②従来研磨剤であるシリカと比較して4倍の研磨速度が得られるので、研磨剤の使用量を1/4に低減できる。③研磨剤の価格は、現在のシリカの販売価格300円/Kg以下を実現できる(砥粒価格 70円/Kg)。顧客にとって、スループット4倍、研磨剤使用量1/4(研磨剤価格1/4に相当)のメリットが期待できる。

シュアールグループ

『みんなで作る“クラウド型手話辞典”SLinto』

他

東京

手話について、日本語等の話し言葉から手話を引く辞典はありましたが、手話を見て、そこから意味を引くことができる辞典は存在しませんでした。SLintoは、独自開発した手話を入力できるキーボードを使って手話から話し言葉の意味を引くことができ、更にクラウド型という特徴を活かしてみんなで参加し作ることができる辞典です。

ソ創(そそう)

『ソーシャル創薬.moe(そーしゃるそうやくどっと萌え)』

バ IT

東京

【国民総参加型リアル創薬ゲーム、いざ、アッセイ開始！】創薬標的タンパク質が薬を武器に疾患と戦う萌え系擬人化ゲームに、実際にIT創薬ソフトを組み込む形の創薬ゲーミフィケーション。さらに、課金システムとアッセイ(薬の活性測定実験)を連動させ、新薬発見のチャンスを広く大衆に開放して「創薬を民主化」する。

チーム Soft Solutions

『製造業のソフトウェアにレボリューションを!手始めに三次元計測システムを開発』

電 機 IT

東京

福島放射能の風評被害対策からの緊急要請が発端で三次元計測システムの開発を行ったが、市場調査の結果、食品や住宅業界からの強い実需ニーズと引き合いが多かった。そこで我々自身が開発したソフトウェア開発環境(OOJ)を活かして製造業のソフトウェア開発のレボリューションの事業展開を目論んでいる。

チームMAGrahd

『国内初コンパニオン診断薬抗体(CDx抗体)専門の開発事業』

バ

東京

我々の単一細胞由来抗体単離技術は多様な免疫動物種から世界最速での抗体作製を可能とする。本技術を用いて製薬企業が開発する新規抗癌抗体医薬品に対応したコンパニオン診断薬抗体を、初期から同時進行で開発し製品化する事業を行う。さらに技術的優位を生かして国内のみならず海外企業へも抗体作製技術の提供を行う。

チームMedLink

『医師と患者を情報で結ぶプラットフォーム「MedLink」の開発、運営事業』

IT 他

東京

「MedLink」により、医師と患者の情報共有を効果的におこない医療の質(服薬率、治療継続率、患者満足etc)の向上を目指します。疾患啓蒙を強く望む製薬会社がスポンサーとなり、コンテンツ提供、医師への拡大を担います。京都大学の言語処理技術を用いて電子カルテから自動的に情報をリコメンドする機能を同時に開発します。

チームロボット

『スマフォロボットによるロボット開発のオープン化と社会実装』

IT

東京

スマフォロボットのソフト開発、ハード開発の両面におけるオープン化とデファクト標準化を進めることで、エコシステムの拡大、オープンイノベーションの促進、ロボットのさらなる社会実装を目指す。

ドローン物流事業化チーム

『空中無人輸送機の運航管理管制サービス事業』

工 環 電 機 IT

東京

シーズ技術の空中を安全に飛行可能な振子安定式無人輸送機の運航管理管制や保守アフターサービスを、ユーザーとメーカーの双方から切り離し、法規制遵守や的確な気象判断による安全性の確保や航空局等各機関への許認可申請手続き認可取得等複雑かつ煩雑で高度な専門知識を必要とする部分を一手に引き受けるサービス事業。

バイオトランジスター開発センター

『汎用バイオトランジスタの開発』

電 材 IT

東京

半導体ナノ構造で抗体抗原反応が集中して発生する場所を作成する。(2)抗体・抗原と共にそこに集まる電荷を電子信号として検知する汎用バイオトランジスターを考案する。(3)小型・安価・低消費電力のバイオセンシング装置をデジタル情報通信技術と融合し、グローバルでフィードバック可能な医療インフラを提案する。

ホロネット スターウォーズの世界で時代を超えて世界を結ぶネットワークがチーム名!

『高性能知識DBを用いた10倍高性能でサーバー開発も不要とするゲームサーバーの提供』

電 他

東京

ビックデータをリアルタイムに処理できる高性能知識DB技術を駆使して、全世界のゲーマーが同時に参加できる世界を実現します。性能は旧来技術の10倍!、ゲームの基本料金が無料が主流の今、運用コストを大きく抑えることが出来、今まで必要だった専任の開発チームサーバーの開発も不要! クラウドで提供します。

マッシュルーム

『スマートデバイスのディスプレイを用いた双方向情報通信システム』

電

東京

NFCやBluetoothのようなスマートデバイスにおける双方向通信をする要素技術。ブラウザを使用するため、端末種・OS・対応アプリケーションのインストールといったユーザー制限要素に縛られずユニバーサルなサービスで利用できることと、接触通信技術のため、セキュアな通信を行うことができることがポイント。

みらい地震予測スタートアップチーム

『地震前・大津波確報が海際と首都圏を救う』

他

東京

当社代表は地震予知の特に「実用化面」を追い求めて15年間個人の立場で研究開発を推進してきました。3・11のわずか1週間後に北海道大学の日置教授が「40分前から震源上空の電離層に電子が集まること」を発見しました。当社はこの発見を元に大津波確報を地震前30分に提供してゆきます。

メディカルフォトニクス

『脂質代謝計測システムの事業化プロジェクト』

バ

東京

我々が独自に開発した、脂質代謝計測法の実用化を目指し、この新技術を土台とした新産業の創造や新たな健康管理産業のプラットフォームを創出する。脂質検査は従来、医療機関のみでの検査であったが、家庭でも検査が可能となる。一般家庭での脂質計測の実現に向け、医療機関と提携準備中。

株式会社rimon0(リモノ)

『超小型電気自動車を活用した働くママ向け「動くエコバッグ」サービスの提供』

工 環 電 IT

東京

超省スペース、運転が簡単でカワイイという特長を持つ当社の電気自動車を活用し、子供の送迎や駅までの移動という通勤の足を提供する代わりに、働くママたちにネットスーパーなどで必ず店舗で買い物してもらおうというのが当社の提案したい「動くエコバッグ」という新しいサービス事業である。

株式会社ケイティーバイオ

『血中ADAMTS5 mRNA量による生物学的製剤有効性予測検査法の開発』

バ

東京

投与前の血中ADAMTS5 mRNA発現量によって、関節リウマチ治療に用いられる生物学的製剤の有効性が予測できることを当社で見いだししました。このADAMTS5 mRNA発現量を測定するキット(バイオリジックメイト)を当社で開発し、測定する事業を日本国内・海外で展開します。

株式会社サイキンソー

『腸内細菌叢(マイクロバイーム)情報の応用による健康管理サービス事業化』

バ

東京

健康者の便サンプルを用いて腸内細菌叢(マイクロバイーム)のパターンを分析し、生活習慣病リスクを評価するコンシューマ向けサービスを事業化します。また、匿名化した健康者の生活習慣とマイクロバイームの相関データを、食品開発などに活用できるデータとして提供する事業を行う方針です。

株式会社細胞応用技術研究所(L-CAT)

『多血小板血漿(PRP)療法の地域医療への普及』

バ

東京

我々は、聖マリアンナ医科大学と連携し、多血小板血漿(PRP)分離業務を請け負っている。PRP療法は、2011年に同大学で先進医療Aとして承認を得たが、分離方法等が確立していないため、一般医療として普及していない。また、再生医療新法が施工され、PRPを始めとする再生医療技術の外部委託に対する需要が高まると予想される。

竹粉BMF(バンブーマイクロファイバー)の樹脂への複合事業チーム

『竹微粉末を高濃度複合した高機能樹脂の原料開発と販売』

環 バ 材

東京

特許取得の特殊カッターによる竹微粉末(約300μ)を特殊混合熔融装置(特許)により、高濃度で樹脂に複合したコンパウンド(樹脂原料)を製造し販売する。石油系樹脂の70%をバイオマスの竹粉に代替出来、強度が大幅に増加、耐熱性も上がり、コストは下がる。樹脂は熱硬化性・熱可塑性とも可能。成型法も自由(射出成型も可能)で画期的。

【事業プランのカテゴリ説明】

- 工 エネルギー
- 環 環境
- 電 電子・情報通信
- バ バイオ
- 機 機械システム
- 材 材料・ナノテク
- IT IT融合
- 他 その他